

水中硬化型 高流動エポキシモルタル／グラウト

アルファテック841M

アルファテック841Mは、水中での接着性能が高いエポキシ樹脂に、特殊フィラーを配合した、水中硬化型のエポキシモルタルです。水中で充填しても、樹脂とフィラーが分離することはありません。さらに、可使用時間が長いことから、ポンプ圧送充填による、水中でのコンクリート構造物の補修などに最適です。



特長

- 水中硬化で、コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮します。
- 樹脂を混合したあとの可使用時間が長く、ポンプ圧送充填をスムーズに施工できます。
- 水中への落下充填でも、樹脂とフィラーが分離することもなく、密実なグラウトを形成できます。
- 水中硬化で、接着、圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度や耐久性能を発揮します。

用途

- 水中にあるコンクリート構造物の、大きなひび割れや欠損の補修
- 水中にあるコンクリート構造物の鋼材の接着補強やアンカーボルトの固定

テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23°C)			
	アルファテック841M		
	主剤	硬化剤	フィラー
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン	特殊無機フィラー
外観色	無色	淡黄色	灰色
外観 (混合)	灰色		
混合比 (重量)	2	1	—
混合比 (重量)	1(樹脂)		2.9(フィラー)
粘度	16000±5000mPa・s		
比重	1.8±0.1		
可使用時間 (14L スケール)	70分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS A 6024	23°C×7日 (気中)	50
		23°C×7日 (水中)	40
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7181	23°C×7日	4000
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7171	23°C×7日	30
引張強さ (N/mm ²)	JIS K 7161	23°C×7日	15
圧縮せん断接着強さ (N/mm ²) (セメントモルタル相互)	ASTM C 882	23°C×7日 (気中)	16 MF
		23°C×7日 (水中)	12 MF
硬化収縮率 (%)	JIS A 6024	23°C×7日	0.13
線収縮率 (mm/mm)	ASTM D 2566	※1	0.00015
熱膨張係数 (mm/mm/°C)	ASTM C 531	※1	0.00013
衝撃強さ (N・mm/mm ²)	JIS K 7111	23°C×7日	2.5
硬度 (ショア-D)	JIS K 7215	23°C×7日	80

※AK9601は社内規格 ※1: (23°C×7日) + (60°C×1日) + (23°C×1日)
※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理: コンクリートは脆弱層や付着物などを、鋼材は付着物や錆などをケレン・ウォータージェット・ウォーターブラストなどで除去して下さい。
- ②型枠の固定: 鋼板やパネコート合板で作製し、内面に剥離剤 (FRP用固形ワックス) を塗布の上固定してアルファテック240エポキシパテでグラウトの漏れ止めシールをして下さい。
◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。
- ③【ペール缶ミキサーによるグラウトの混合】ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、ペール缶ミキサーで1~2分混合した後、フィラーを徐々に入れ、フィラーが樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・推奨ミキサー : ペール缶ミキサー(20L用・回転数30~40rpm)、ミキサーブレード(樹脂モルタル用)
【ハンドミキサーによるグラウトの混合】ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、ペイントミキサーで1~2分混合した後、ハンドミキサーを回転しながらフィラーを徐々に入れ、ミキサーを緩やかに上下しながらフィラーが樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・推奨ミキサー : ペイントミキサー(回転数800rpm)、ミキサーブレード(φ80mm)
: ハンドミキサー(回転数200~300rpm)、ミキサーブレード(φ135mmリング付スクリュータイプ)
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は、主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ④【グラウトの流し込み充填】ホッパー・トイ・塩ビパイプ(≦100mm)などを固定し、混合後のグラウトを速やかに流し込み、水溜まりが生じないように連続充填して下さい。
【グラウトのスライズポンプ充填】スライズポンプの注入ホース先端を型枠開口部に固定し、ホース内に先行して水を流した後、混合したグラウトを水溜まりが生じないように連続充填して下さい。
・グラウトポンプ : 友定ミニポンプTS-002、岡三ロータリーポンプOKG-03M・OKG-35E
- ⑤硬化養生: 硬化養生後、脱型や注入バルブを撤去して下さい。

容器形態

【25.6kg / 14L セット】

主剤	4.4kg	(角缶またはペール缶)
硬化剤	2.2kg	(角缶またはプラスチックポトル)
フィラー(011)	19kg×1袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願ひ致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <https://alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN